

朱雀だより

4月号

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/suzakudai7-s/>

令和4年度のスタートです

やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。4月は新しい出会いの季節です。今年度お世話になる新しい教職員を迎える、新たな教職員体制で今年度の取組が始まります。コロナ禍が続きますが、子ども一人一人を大切にしながら、保護者の皆様と連携し学校教育を進めていきたいと思っています。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

今年度の朱雀第七小学校の児童数は、1年生58名、2年生40名、3年生42名、4年生48名、5年生41名、6年生37名、合計266名となりました。朱雀第七小学校の学校教育目標を、引き続き『**自分のよさを磨き、つながりを大切にする子どもの育成～自ら考え、判断し、自信をもって行動する姿を求めて～**』と設定いたしました。「学校とは、子どもの中の尊い命と無限の可能性をあずかるところである」という理念のもと、学校が児童や保護者、あるいは地域から信頼されるために、「信頼と活力のみなぎる学校」を創造することが必要不可欠だと考えています。

朱雀第七小学校に通う児童一人一人が、「自分」を大切にしながら「自分」のもてる力を發揮できることを願っています。一人一人もつ力やその発揮の仕方は異なります。子ども自身が、そんな「自分」を見つめ、知ることにより、新たな「自分」を見発することができるはずです。そのために、指導者である教職員が、子どもに寄り添い適切に関わっていける存在でありたいと思います。一人一人が「自分」を大切にする気持ちをもち、自信をもって取り組めるように、全教職員で見守っていきます。

また、人は一人では生きていけません。様々な「つながり」の中で生きています。友達や先生、おうちの方、地域の方によって自分が生かされていること。今日の学びは昨日までに学んだことを使いつなげることで、新たな学びとして身に付き、さらに高まる事。今ある出来事は、過去の出来事や他の関連する出来事とつながり、未来へと続くこと。…このように、今の自分が生きていることが、様々な「つながり」によるものであることに気付き、一つ一つの「つながり」を大切に思う気持ちをもつと同時に、「つながり」を意識して行動できることを期待しています。

そこで、めざす子どもの姿を以下のように設定しました。

***すんでまなぶ子 自分の考えをもち、自ら表現する子 (確かな学力)**

一人一人のめあてを明確にし、主体的に学習に向かう子どもを育てていきます。また、自分の考えをもつとともに、他者の考えを大切に学び合える子どもをめざします。

***思いやりのある子 認め合い、共に高まり合う子 (豊かな心)**

自他を大切にする気持ちを育み、すべての教育活動を通じて思いやりのある子どもを育てていきます。共によりよく生きるために、お互いの価値観の違いを認め合うことができるようになります。

***たくましい子 心と体を大切にする子 (健やかな体)**

一人一人の子どもが自分のもつよさを発見し、かけがえのない自分に気づく中で、自己肯定感をもち、自分の行動に自信がもてる子どもを育てていきます。自分の心・体・命に关心をもち、その状態を理解して、適切な向き合いで方ができる力を身に付けることができるようになります。

これからの時代、情報化やグローバル化といった社会的変化が急速に進む中で、予測困難な時代の未来を切り拓くために必要な力を子ども達に育むことが求められています。感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要だと考えます。これからの時代を生きる子どもたちに求められる資質・能力を身に付けるための教育活動の展開をめざします。学校だけでなく、家庭・地域の方と一緒にになって子どもの成長を見守ることができるよう、学校の取組をおたよりやHPで、皆さんに発信し、知っていたくようにします。ご家庭・地域の皆様方の絶大なるご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

朱雀第七小学校 校長 鵜飼 洋子

令和4年度 朱雀第七小学校 教職員・学校5師の紹介

教職員組織は、
お配りしたプリントで
ご確認ください。



「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが、市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由により、お困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。(別プリントをお配りしています。)

(＊ 新1年生で入学前に申込みをされた方は、再度申し込む必要はありません。)

また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する制度も設けています。

申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。

本校では、電話対応時刻を8時から18時30分までとさせていただいています。

電話対応時刻を18時30分までとし、電話対応終了後、教職員は速やかに退校することとします(おおよそ30分以内)。この時刻設定については、本市指針である「教職員の働き方改革推進」を受けて設定しています。尚、緊急の対応や状況によってはこの限りではありません。保護者の皆様のご理解とご協力を願い致します。



4月行事予定



日	曜	行事予定	部活	保健	その他
1	金				
2	土				
3	日				
4	月				
5	火				
6	水				
7	木				
8	金	着任式 始業式 入学式			
9	土				
10	日				
11	月	午前中授業 SC SSW		身体計測(6年)	
12	火	午前中授業		身体計測(5年)	
13	水	午前中授業		身体計測(4年)	
14	木	給食開始		身体計測(3組・3年)	
15	金			身体計測(2年)	
16	土				
17	日				
18	月	SC SSW 授業参観⑤懇談会⑥(6年) 修学旅行説明会(6年)		身体計測(1年)	
19	火	全校学力学習状況調査(6年)	委員会1⑥		
20	水			内科検診(3組・5・6年)	
21	木			心臓検診(1年)	
22	金	授業参観⑤懇談会⑥(3組・1~5年) 宿泊学習説明会(5年)		聴力検査(3組・3・5年)	
23	土				
24	日				
25	月	SC SSW		内科検診	
26	火			歯科検診(3・4年)	
27	水	修学旅行(6年)		聴力検査(1・2年)	
28	木	修学旅行(6年)			
29	金	昭和の日			
30	土				

※ SC・・・スクールカウンセラー来校日
SSW・・・スクールソーシャルワーカー来校日

《コロナ禍における感染拡大予防対策》

「換気の悪い密閉空間」「多くの人の密集」「近距離・密接での会話や発声」の「3密条件」が同時に重なる場を避け、以下のような新型コロナウイルス感染拡大予防対策に努めながら、教育活動を進めていきます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

- 「**健康観察票**」を毎日持たせてください。(毎朝登校前に体温測定・健康観察をお願いします。)
 - 教室ではこまめに換気します。常に換気扇を回す、窓を開けておく等の工夫もします。
 - マスクの着用** (咳エチケット)をお願いします。体育の時など外した時にれる袋(布製が望ましい)を持たせてください。汚した時などのため、予備のマスクをランドセルに入れておいでいただくようお願いします。
 - こまめに手洗いを行うようにします。必要に応じて、手指消毒を行います。
 - 座間についてできる限りスペースを空ける席配置を考えます。
 - 学習活動については、近距離の会話や接触場面の多い活動は避けるようにします。
 - 給食においては、食事前の手洗いを徹底し、配膳の工夫を行います。また、食べる時に飛沫を防ぐために、机を向かい合わせにしないこと、会話を控えることを徹底できるようにします。
- 登校前の健康観察で発熱等の風邪症状がみられた場合は、学校に連絡のうえ、登校を控えて自宅で休養させてください。また、学校に来てから体調が悪くなった場合はお迎えをお願いします。

※家庭訪問について

今年度は感染症拡大防止の観点から、期間を設定しての家庭訪問は1~3年のみとします。ご了承ください。ただし、4~6年についても、必要に応じて担任から電話連絡をしたり、家庭訪問をしたりして、保護者とお話させていただく場合もあります。また、保護者の方から家庭訪問を希望される場合は、遠慮なくご連絡ください。

※京都市PTA・学校幼稚園メール配信システムへの登録のお願い

本校では、新型コロナウイルス感染症や自然災害発生等への対応において、保護者の皆様に連絡する方法として、「京都市PTA・学校幼稚園メール配信システム」を活用し、情報発信を行っています。別紙を参考にしていただき、新しい学年、組での登録をお願いします。必ず、全家庭登録していただくよう、よろしくお願いします。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!



★ホームページをご覧ください!!★

学校だより「朱七だより」は、毎月1回発行します。また、学校だよりに載せきれないその時々の学校の様子については、ホームページで毎日お知らせしています。ぜひ、ご覧ください。尚、ホームページは、パソコンでも携帯でもご覧いただけます。『朱雀第七小学校』で検索できます。



この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ!

